

## みやまの風

令和7年3月18日(火)発行 園長 津田 将美



寄幼稚園の  
アクセスマ  
ウンタが、  
**850を越え**  
ました。皆様  
のご協力に  
感謝します。  
目標 **1000!**

第14号



寄 松田

カラー版はHPで…幼稚園HPのQRコードです↑

## みやまの風に…

寄の山々に吹く風は、時には強く、時にはやさしく子どもたちを包みます。3月に入り穏やかな気候が、吹く風を心地よくあたたかいものにしてくれているようです。子どもたちはこの風にふかれながら、地域の良さを感じ、生活の中に喜びや楽しみを見つけてきました。

毎年繰り返される園での活動も、その年その年の色彩を帯び、決して同じものはありません。卒園式も修了式も当たり前のようにやってきますが、毎年少しずつ、その意味が違ってきます。それは、子どもたちの個性でもあり、教師と子どもたちが創り出してきたものの新しさでもあります。一年の流れはいっしょでも、そこから生み出されるものは決して同じではありません。だからこそ、幼稚園での日々は、こんなに色鮮やかに鮮明な記憶として残るのでしょうか。

3月6日に、お別れ会がありました。前号でもお伝えしましたが、作るものを自分たちで考え、自分たちで実際に買い物をし、そして、パンケーキ、ぶどうカルピスゼリー（ももからぶどうに代わりました）づくりが行われました。

パンケーキの形にも、個性が出ていました。四角、丸、ミッキー形、ねこちゃん、お花の形…、それぞれに「おいしくな～れ！」の願いがこもっているようです。

やさしい寄の職員が園長分も用意してくれたので、園長も自分の顔をイメージして焼きました。

「あっ、ピーナッツだ！！」

「園長先生、そっくり！！」

と、子どもたちは褒めってくれました。

ちなみに、私が高校生の時につけられたあだ名が、「ピーナッツ」…。何かとてもなつかしい感じがしました。

焼きあがってからは、トッピング。ここにも子どもたちの個性が出て、応援する方もわくわくしながら観ていました。年少、年中さんも年長さんを見本に様々な活動に挑戦してきましたが、ここでは自分らしさを思いっきり表現していました。

良さを共有しあえる環境、個を伸び伸びと発揮できる環境、豊かな自然、あたたかな地域…。寄の良さが子どもたちの良さにつながり、生き生きと発揮されていることを感じたお別れ会でした。

明日はいよいよ修了証書授与式。

卒園児には、胸を張り、希望をもって卒園してほしいと思います。その姿を一人ひとりの胸に焼き付け、寄幼稚園は、来年度も新しい歩みを続けていきます。



# 3学期の園景



## たこあげ

ビニール袋を使って、たこあげをがんばりました。途中からは町のごみ袋を使うなど、工夫しながら元気いっぱいに動き回りました。

創意工夫のできる伝統的な遊びの時間も大切にていきたいです。

## 英語でダンス！！

ハン先生と楽しく体を動かしながら英語を学びました。いろいろな英語が自然と話せるようになってきたね。



フック船長に負けるな！

## 保育参観発表会

ふだん楽しんでいる遊びやがんばっていることを生かして、みんなでピーターパンの世界を創り上げました。セリフも動きも小道具大道具も自分たちで手作りして、一人ひとりが大切にされ、生かされる寄幼稚園らしさいっぱいの劇となりました。

## お別れ会

くるまつくんで自分たちでお買い物した材料を使って、パンケーキ、ぶどうカルピスゼリーを作りました。おいしく食べた後にはプレゼント交換をして、とてもあたたかい雰囲気の中で会は進みました。一人ひとりの心に強く残る時間となりました。

